

# “これから”の 広告クリエイティブを考える

いよいよ、日本社会も世界標準への一步を踏み出し、水際対策の緩和など、コロナ禍以前の生活様式への復帰を本格化し始めました。それに合わせるように、世界水泳、福岡空港の拡張、天神ビックバン、博多コネクティッドなど、「新しい福岡」をはじめる時が来ました。

同時に、世界は多様性、持続可能性といったキーワードが登場し、考え方、コミュニケーションのあり方もアップデートされています。SDGs、LGBTQ+などさまざまな概念は、ただの単語ではなく、インストールが必要な前提条件となりつつあります。

今回のセミナーでは、海外広告賞や登壇者のケーススタディを参考に、これからの広告クリエイティブに求められるコミュニケーションのあり方を議論します。



## 嶋野 裕介氏

電通 zero  
クリエイティブディレクター

東京大学を卒業後、電通入社。主な仕事は「TOYOTA #全曜日の新加さん」、「BOSS」コジラシリーズ、「BOS S」新しシリーズ、「ホトレモン」、「3cm market」、「フリー素材アイドルMIKA-RIKA」など。Cannes Lions、Spikes Asia、Adfest、ADC、ACC、TCC新人賞、OCCなど受賞多数。趣味は、新聞と研修。

特別  
未 来  
対 談



## 杉山 元規氏

Droga5 Tokyo  
シニアクリエイティブディレクター

Ogilvy&Mather, TBWA HAKUHODO, TBWA CHIAT DAY Los Angeles, Media Arts Labを経て、2020年にアクセンチュア インタラクティブに参画。Droga5 Tokyoの立ち上げメンバーに、これまでにCannes Lionsなどの国際賞をはじめ、TCC賞、ACC賞、ギネス世界記録など国内外で受賞多数。

### モデレーター

番匠俊允氏 株式会社 宣伝会議 執行役員 地域統括

福岡県福岡市生まれ。大学卒業後、宣伝会議入社。営業、宣伝会議「ブレーション」編集部などを経て、現職。全国の自治体や広告界の情報収集、各地域での事業推進を行う。広告電通審査委員、佐賀県や大分県、春日市などで広報アドバイザー、東京都江川区では共生社会推進ディレクターなどを務める。

DATE

2022.12.01 THU  
14:00 START

ABOUT

オンラインにて実施  
視聴方法につきましては、会員各社に別途ご案内申し上げます。  
お問い合わせ：福岡広告協会事務局